

2026 年 9 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 B l u e M e m e
(証券コード：4069 東証グロース市場)
代表者 代表取締役社長 芦谷 乾太郎
問合せ先 財務本部長 岩川 隆幸
TEL 03-6712-8196 (代表)

2026 年 3 月期通期連結業績予想と実績値の差異について

当社は、2026 年 3 月期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の通期業績におきまして、2026 年 5 月 28 日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました 2026 年 3 月期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想との差異に関し、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想との差異（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純 利益
前回発表予想 (A)	3,299	125	130	83	23.58
実績値 (B)	3,298	47	51	24	7.36
増減額 (B－A)	△1	△78	△79	△59	△16.22
増減率 (%)	△0.0%	△62.4%	△60.8%	△71.1%	△68.8%
(参考) 前期連結 実績 (2025 年 3 月 期)	2,365	39	29	△10	△3.07

(注 1) 連結売上高、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の単位は百万円、1 株当たり連結当期純利益の単位は円銭です。

(注 2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しており、△はマイナスを表しております。

2. 業績予想との差異が生じた理由

当社は、当社グループが受託している特定顧客向けの 3 年にわたる大型受託開発案件において、2025 年 12 月にシステムの品質問題が判明したことを受け、早期の正常化を目指してリカバリー計画の策定及び実行を進めてまいりました。

2026 年 3 月期末時点においては、複数のリカバリー施策を実施することにより、プロジェクトの品質改善及び策定された計画に沿った開発完了が可能であると判断しておりました。

しかしながら、いずれも計画どおりの品質水準及び進捗を確保することができなかったことから、2026 年 6 月以降、プロジェクトの残存課題及び完了までに必要となる対応について改めて精査いたしました。

その結果、2026 年 9 月に最終的なリカバリー計画を策定・承認し、これに基づく必要費用及び損失見込額を算定したところ、2026 年 3 月期において認識すべき損失額について見直しが必要であると判断いたしました。これに伴い、2026 年 3 月期において受注損失引当金 80 百万円を売上原価として計上することといたしました。

当社は、今回の事象について、以下の問題点があったものと認識しております。

- * 提案時における必要期間、必要人員数等の詳細なレビュー不足
- * 各月や各フェーズでの品質管理の不足
- * 問題発生後のリカバリー計画の必要期間、必要人員数等の詳細なレビュー不足
- * プロジェクト全体のモニタリング及び経営層への情報共有の不足

今回の事象を真摯に受け止め、上記の問題点を解決すべく、提案時のレビューの精緻化、月次・フェーズ進捗管理、リカバリー計画レビューの精緻化、プロジェクトモニタリングの徹底及び情報共有の強化を再発防止策として策定し、これを着実に実行するとともに、重要プロジェクトに対する管理体制を見直し、同様の事象の再発防止に努めてまいります。

以 上